

「学校イントラネット」の再構築

宇治市教育委員会様は、既に地域イントラネットの整備に合わせ「学校イントラネット」が構築されており、そのシステムを基盤として今回の校務ネットワークシステム構築が行われました。

その狙いは、・・・

- ・「情報漏えい対策・セキュリティ対策」の観点の追加
- ・学校情報資産の安全対策、教職員の業務の軽減と効率化、教育の質の向上
- ・高度なセキュリティを有する校務ネットワーク環境を構築

学校ICT導入事例

システム化のポイント

①サーバーは本庁サーバ室にすべて集約、シンクライアントシステムとの連携によりデータとアプリケーションを集中管理

- ・仮想アプリケーション環境であるXenAppを中心に、セキュアで高い可用性と拡張性を実現
- ・マウス、キーボードの操作情報と画面情報だけがクライアント側に配信されネットワーク経由でも快適なレスポンスを実現

②認証システム・暗号化

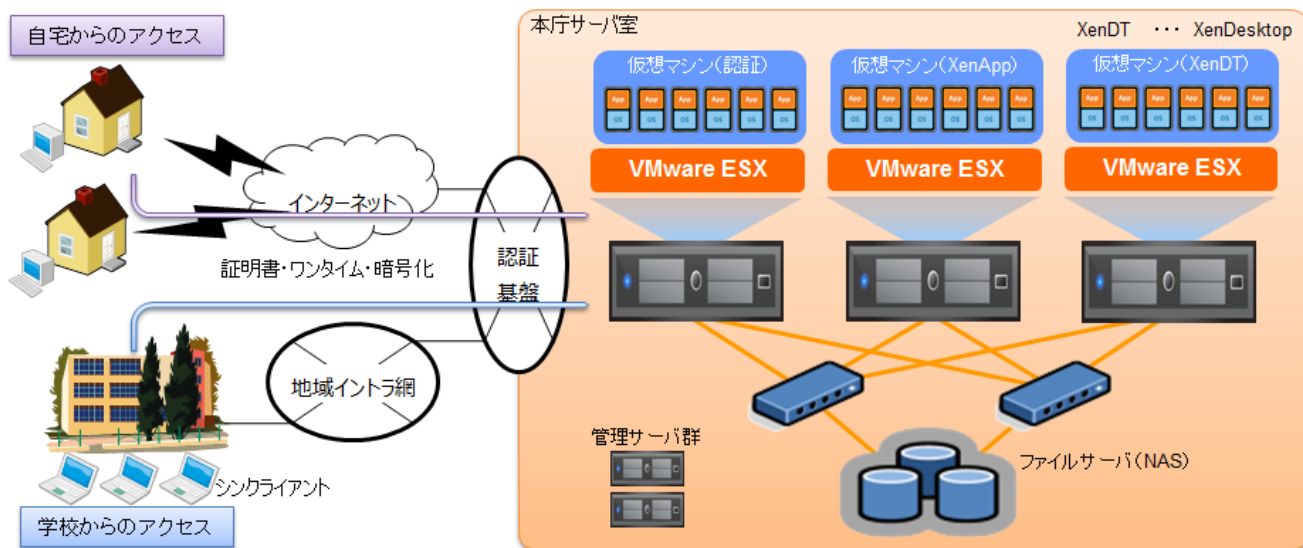
- ・パスワードは、マトリクス認証方式による一度限りの「ワンタイムパスワード」を採用。(特別なデバイス不要)
- ・クライアントとサーバー間の通信は暗号化され、盗聴による情報漏えいへの対策を実施

③小中学校からは学校イントラネット経由でアクセス

- ・暗号化通信をはじめ、情報漏えい対策・セキュリティ対策を施したネットワークで通信

④自宅からの利用はインターネット経由（SSL認証によりセキュリティを確保）

- ・自宅からの接続もマトリクス認証ワンタイムパスワード方式により、何も持たない、持ち出さないを実現
- ・さらにクライアント証明書による端末認証を行うことで、教育委員会から見て利用者のPC管理が行える



システム構成 主なソリューション

本システム構築に当たっての主なインフラ系システム構成ソリューション。

- ◆ シンクライアントシステム Citrix XenApp, Citrix XenDesktop
- ◆ マトリクス認証ワンタイムパスワード SECUREMATRIX®
- ◆ サーバ VMware 仮想ホスト、EMC VNXストレージ
- ◆ ネットワーク 負荷分散装置、レイヤ2/レイヤ3スイッチ
- ◆ バックアップ環境、ログ取得、運用管理ツール等

※Citrix, Citrix XenApp, Citrix XenDesktopは米国およびその他の国におけるCitrix Systems, Inc.の商標または登録商標です。
 ※SECUREMATRIXおよびマトリクス認証は株式会社シー・エス・イーの登録商標です。
 ※VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。
 ※EMC, VNX、および EMC ロゴは、米国およびその他の国における EMC Corporation の登録商標または商標です。
 ※その他、記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

【お問合せ先】

KIP 京都電子計算株式会社
<http://www.kip.co.jp/>

〒 604-0857

京都市中京区烏丸通二条上ル時絵屋町260番地

ソリューション事業部 学校ICT 営業担当

Tel : 075-241-5552 岡住(オカズミ)・段野 迄